



## 質の高い教育とは…

園長 川嶋佳恵

入園から2ヶ月が過ぎようとしています。園では、好きな遊びをしたり、友達と関わったりする中で、あちらこちらからにぎやかなおしゃべりや笑い声がたくさん聞こえるようになりました。各学年での園生活が一人ひとりの子どもたちに根付いてきたということですね。

さて、今月は、高円寺北子供園がこだわる質の高い教育についてお話します。

担任の先生たちは、週の後半になるとその週の子どもの様子や、それぞれの学年の年間指導計画に応じて次週の教育・保育の流れや経験させたい内容、そして、それをどのような活動や遊びの中で経験させていくのか案を立てます。これを週案と言います。その週案にそって、毎日の教育・保育の中で、子どもたちが、楽しく経験をしながら様々な力が確実に積みあがっていくように環境を整えたり、導入の仕方を工夫したりして、子どもたちに「質の高い教育」を提供できるように一生懸命取り組んでいます。

ここで言う「質の高い教育」とはどのような教育でしょう。読み書き、計算ができることですか？幼児なのに、小学生みたいなことができるということですか？きちんと座って静かにお話が聞けたり先生の指示通りに動いたりすることができることですか？もしも、そのようにお考えの保護者の方がいらっしゃったら、それは、高円寺北子供園がこだわっている「質の高い教育」とは全く違います。高円寺北子供園が指す「質の高い教育」とは、主体的に取り組む遊びの中で、自らつかみ取る学びが豊かにある教育・保育を指します。

私は、いろいろな場面で、「遊びの中の学びが大事」、「自発的な遊びの中で、人格形成の基礎を培っていきます。」とお伝えしていますが、「遊びの中の学び」は、文字が書けたり、計算が出来たりのように目に見えるものではないため、分からないと思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

例えば、子供園では、好きな遊びの時間に毎日繰り返されている様々なごっこ遊びがあります。そう組で最近盛り上がっていたのは、ジュース屋さんごっこです。このジュース屋さんは自動販売機で販売されるもので、いろいろな種類のジュースを考え、自動販売機に見立てた段ボールの箱に様々なジュースのボタンを作ります。お客さんが「オレンジジュース」と声に出しながら（この販売機はここが大事です）ボタンを押すと、ジュースが出てくる仕組みですが、そのジュースがスムーズにコロコロ出てくる仕組みを実現するため、試行錯誤を重ね、内部構造を坂道にするという自分たちなりの最適解を見出しました。お客さんになって訪れた子どもたちもその仕組みをおもしろがって何度も購入し、ジュース屋さんを楽しんでいました。くま組では、空き箱で作った動物たちをペットにして遊ぶうちに、その動物たちが病気になり病院に連れていく流れから、病院ごっこが始まり、聴診器を当てたり、注射をしたりして遊んでいます。うさぎ組では、ダンゴムシやテントウムシやちょうちょうになって楽しみながら、モグラやトカゲ役の先生がやってくると草むらに隠れる等…それぞれの学年の発達に応じてこれまで経験してきたことや見てきたこと、絵本のストーリーなどからイメージを得て、何かの役になりきって動いたり、役に合った言葉を使って会話を交わしたりしながらごっこ遊びを楽しんでいます。

このごっこ遊びは、見立て遊び（積み木を車に見立てるなど）に始まり、3歳頃から〇〇ごっこ遊びやままごとが始まります。目の前にあるものをそれ以外のものに見立てて、何かの「ふり」をする表象遊びの過程を経て発達する「ごっこ遊び」の特徴の一つに他者との関りがあります。子どもたちはそれぞれの役になりきり、複数の友達と一緒に振る舞うことで、社会性やコミュニケーション能力、言語能力などを身に付けていきます。具体的に言うと、他者の視点で物事を考えたり、自分のことを客観的にみることができるようになったり、「これは〇〇ということにしようね。」など互いに共通のイメージで遊びを進めていくことが楽しいという点では、自分の思いを伝えることができるようになったり、友達と協調性をもって遊びを進めていったりする力も付いてきます。また、言葉のやり取りで遊びが進んでいくことから、言語力が身に付き、様々な表現方法を通して自分を表していくことで、表現力も身に付きます。何かの役になりきって動いたり発言したりする点では、状況に応じて対応を変化させるなどの知的発達も促されます。様々な場面設定をすることで、豊かな発想が育まれたり、社会のルールを疑似的に学んだりすることもできます。また、遊びの中で、自分の役割というものを意識しながら遊びを進めていく点では、生活上の役割意識をもつこともできます。そして、このようなごっこ遊びに繰り返し取り組む中で他者（友達）との関係も深まります。その他にも積み木を平行に積んだり、同じ高さに積んで板を渡したりして場作りをするなどで構成力が付き、空き箱や空き容器、様々な素材や材料を使って、遊びに必要なものを試行錯誤しながら作ることで思考力も高まります。このようなごっこ遊びを繰り返す中で、様々な道具を目的的に使う力が付き、自分の遊びや表現を実現するために素材や遊具の特性（何が出来るか）を理解し、意図をもって適切に選んで使いこなす力もついてきます。このようにごっこ遊びは、自らつかみ取る学びがとても多く、その学びは積み重なり、たくましく生きる基礎となり、生涯にわたる人格形成の基礎を培っていくと考えます。だから、高円寺北子供園では、遊びそのものが教育であり、遊びの中で楽しみながら豊かな学びを幼児自身がつかみ取っていく教育を質の高い教育と捉えています。

しかし、このような豊かな学びは、ただ、見守っていたり、なんとなく遊ばせていたりするだけでは得られません。本園では、子どもたちの実態や年齢ごとの発達の特徴、その時々興味・関心を捉え、一人ひとりの個性や課題を踏まえ、遊びの流れや滞り、友達関係等を的確に読み取りながらそれぞれの遊びが充実していくための環境を整え、見守ったり、仲介に入ったり、子どもたちのひらめきを形にするために何を使ってどのように実現していくか一緒に考え、必要な時に必要な援助をして、「楽しい」「おもしろい」と感じられる遊びの中でこのような学びを子どもたちが自らつかみ取ることができるようにしています。

そう組は、先日行った井の頭公園遠足の共通体験を基に、遊園地の乗り物や動物、お店屋さんを再現する遊び『そう組ランド』に意欲的に取り組み始めています。まだ内緒ですが…くま組やうさぎ組の子どもたちは、お客さんになります。

きっと、全園児が楽しいごっこ遊びの経験の中で、たくさんの学びが溢れる素敵な活動になっていくことでしょう。



## 《今月の指導》

### ★3歳児 うさぎ組

ウレタン積み木が使えるようになり、積み上げてできた場を乗り物や家に見立てて遊ぶことが楽しくなっています。また虫が大好きなうさぎ組の子どもたちは、園庭でテントウムシを見つけたことをきっかけに、テントウムシをつくったり、テントウムシの羽根を身に着けてテントウムシになったりすることも楽しくなってきました。

- 教師と一緒に好きな遊びを見つけて繰り返し楽しむ。
- 教師や他の幼児と触れ合い、安心して一緒に過ごす。
- 水遊びの際の着替えの仕方がわかり、自分からやってみようとする。

繰り返し自分たちで場や身に着けるものをつくりながら、つくったもので遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。また、今月下旬から水遊びが始まります。水遊びでは少しずつ水に慣れ、教師や周りの幼児と一緒に水の冷たさや心地よさを感じられるようにしていきます。

### ★4歳児 くま組

先生や友達と一緒に、新しく使えるようになった中型積み木を積んで広い家や基地、乗り物などをつかってごっこ遊びをして楽しんでいます。はさみやセロハンテープを活用しながら、いろいろな素材を使って動物やご飯をつくる姿も増えてきました。自分たちで植えた野菜に水をあげたり、カメのお世話をしたりすることも楽しんでいます。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 自分の思いを動きや言葉で表現しながら、先生や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 水遊びを楽しみにし、水に触れて遊ぶ心地よさを味わう。
- 生活の仕方がわかり、自分でできる身の回りのことをする。

好きな遊びや学級のみんなでする遊びの中で、仲良しの友達だけでなく学級の様々な友達と触れ合ったり関わったりして遊ぶ楽しさを十分に感じられるようにしていきます。下旬から始まる水遊び、プール活動では、解放感や心地よさを味わい、水に親しみながら楽しめる活動を行っていきます。

### ★5歳児 ぞう組

友達と遊びのイメージを共有しながら、大型積み木で大きな家をつくったり、ジュースの自動販売機やアイスをつくってお店ごっこをしたりして、やり取りしながら遊ぶことを楽しんでいます。また、親子で遊ぼうでつくった動くタイヤの車を繰り返しつくり、いろいろな素材で装飾したり自分なりにコースをつくって走らせたりして遊ぶことも楽しんでいます。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 友達と共通のめあてをもって遊びを進め、やりたいことが実現した満足感を味わう。
- 水の感触や冷たさ、水の心地よさを感じ、水の中で遊ぶ楽しさや解放感を味わう。
- 動植物の生長に興味関心をもち、世話を楽しむ。

井の頭自然文化園の遠足をきっかけに、動物園で見た動物づくりや乗り物づくりが盛り上がってきました。友達と同じイメージをもって遊びを進めたり、考えを出し合いながら共通の目的に向かって遊んだりすることができるようにしていきます。水遊びやプール遊びでは、解放感を十分に感じながら水に親しみ、水に触れて遊ぶことや水の中で伸び伸びと体を動かすことを楽しめるようにしていきます。